

野党共闘を成功させ、 安倍政権を倒そう！ 戦争法（安保法制）廃止へ



3月20日、京都駅前で行った日本共産党街頭演説で訴える志位和夫委員長、大河原としたか京都選挙区予定候補（右から）ら。約4千人が参加しました。

「戦争法は廃止」「野党は共闘」——多くの国民の声にこたえ、日本共産党や民主党など野党5党は、戦争法（安保法制）廃止、国政選挙で協力することで合意しました（2月19日）。

「日本の未来に希望が持てた」（作家、僧侶・瀬戸内寂聴さん）、「高く評価。勝つチャンスができた」（憲法学者、慶応大学名誉教授・小林節さん）——安倍政権の暴走政治をやめさせる道がひらけたことに共感が広がっています。

沖縄、熊本、高知・徳島、長野、宮城などで統一候補

5野党合意にもとづく野党統一候補は、これまでに衆院北海道5区補欠選挙、参院選1人区の沖縄、熊本、宮崎、長崎、高知・徳島、長野、宮城などで実現しています。

日本共産党は、全国32の1人区すべてで野

党統一候補を実現するために力を尽くします。

同時に、衆院小選挙区でも野党共闘の態勢をつくる必要があります。安倍首相が、いつ解散に打ってでて、野党が自民・公明と大阪維新に勝利できるようにするためです。

**自民・公明
VS
野党+市民**

参院選の対決構図がハッキリ

安倍首相は、参院選の対決構図について「自民・公明対民主・共産」と言っています。しかし実際は、「自公・補完勢力対5野党プラス市民・国民」です。

野党は「安保法制廃止」「立憲主義・民主主義

の回復」という大義のもとに結束しており、「野合」という政府与党の攻撃は全くの的外れです。

野党共闘を成功させれば、参院選の1人区で自民党候補を落とし、与党勢力を少数派に追い込めます。安倍政権を倒し、戦争法を廃止して、立憲主義、民主主義を取り戻しましょう。

2016 京都まつり
4/29(金・祝) 午前10時～午後3時
京都市左京区 **宝が池公園一帯**
主催：京都まつり実行委員会 お問い合わせ：日本共産党京都府委員会 参加協力券：一般500円 学生300円 中学生以下無料



日本共産党副委員長 参議院議員

小池 晃

アイドルグループ 制服向上委員会 他



*日本共産党京都府委員会は上記の見解を發表しました。
発行：日本共産党京都府委員会
◆2016年3月第2号 連絡先：TEL 075 (211) 5371
住所：〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186



日本共産党は候補者を擁立せず「自主投票」。戦争法（安保法制）廃止、野党共闘実現へ全力！

自民党衆院議員の不祥事による辞職に伴い、4月24日投票でおこなわれる衆院京都3区補選。日本共産党は、5野党合意の立場から「自主投票」とすることを決めました。日本共産党京都府委員会が発表した「衆院京都3区補選」についての「声明」全文は次の通りです。

【声明】

2016年3月14日 日本共産党京都府委員会

- (1) 日本共産党京都府委員会は、5野党合意を尊重し、これをより強固なものとして発展させる立場から、衆院京都3区補欠選挙に候補者を擁立せず、「自主投票」とすることを決定した。
- (2) 5野党合意の確認は、次の4点である。
 - ①安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。
 - ②安倍政権の打倒をめざす。
 - ③国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む。
 - ④国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う。この間、中央段階で、参院選1人区を優先して野党間の協議、および共産党・民主党間の2党間協議が重ねられてきた。その中で、安保法制廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を各党の選挙公約とすることが確認された。また、参院選1人区では熊本、宮城、長野、徳島・高知、沖縄で、衆院補選では北海道5区で政策協定が調印され、わが党が立候補を取りやめて野党統一候補に一本化された。他の参院1人区でも協議が行われている。
- (3) わが党が他党の公認候補を応援する条件として提起しているのは、次の2点である。①安保法制廃止、閣議決定撤回を選挙公約とする。②選挙協力の意思があることを確認する。
- (4) 多くの府民が「野党は共闘」と強く求めている状況下で、民主党泉健太衆議院議員の「京都では、共産党と連携することにならない」との表明が報じられた（3月6日）。加えて3月13日の民主党府連大会は、「（支持者の）拒否感の強い共産党とは一線を画す」として、共産党とは「いずれの選挙でも共闘しない」と明記した活動方針を採択した。また、「安保法制廃止・閣議決定撤回」を共通の目標とすることは、5野党合意の一番の確認であるが、泉氏は今のところ、このことを公約として明示的に述べていない。
- (5) 今日までの民主党京都府連および泉健太氏の表明は、日本共産党が求める2つの条件を満たしておらず、現状では、選挙協力の見通しは立っていない。同時に泉氏は、「安保法制廃止・閣議決定撤回」を党首間で合意した民主党の公認候補である。

安倍暴走政権の補完勢力であるおおさか維新なども候補者を擁立するもとの、私たちは、「国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む」との項目を含む5野党合意を誠実かつ真剣に実現する立場から、「自主投票」とすることを決めた。
- (6) 衆院本選挙における小選挙区の協力についても5野党間協議の対象になっているなかで、今回の措置は、補欠選挙という特殊条件のもとでの態度決定である。

以上

【制度解説】

2016年7月参議院選挙・投票方法**比例代表は「日本共産党」** 政党名を書きます。

参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます。

選挙区は「候補者の名前」で

日本共産党参院京都選挙区予定候補

大河原としたか